

くじドロを知る見る楽しむタブロイド くじドロジャーナル

KUJIDORO Journal



ドラゴン

チャリでゆく
世界旅行

肉球がかゆいネコ

カップラーメン

あなこのん好き
お気に入りの時間

野菜の家

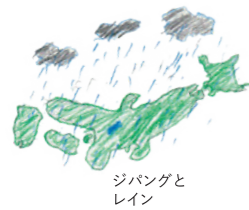
楽しく踊る
ろくろっくび

Take Free!



浜松城公園 / 2022年

くじびきドロイングの世界



ジバングとレイン

くじびきドロイング(くじドロ)は、

言葉と絵のリレーで誰かにつながるワークショップです。

くじを引き、そこに書かれたことばをお題に絵を描き、自分も誰かのために言葉を残します。

このつながりからシンプルにコミュニケーションがテーマと謳ってきました。

ではそれはどんな種類のコミュニケーションなのか、

新型コロナウイルス感染症の蔓延した3年間は人とのつながりが希薄になったと言われ、

コミュニケーションというものの価値が叫ばれてもいましたが、

くじドロがもたらすコミュニケーションとは何でしょう。

くじの誘惑にかられてくじを開いたとき、その時出会った言葉は自分だけの言葉です。

その言葉を残した人はどこの誰に引かれるかもわからず残しているのに、です。

あるいはまた、絵を描いた後にくじの言葉を残す時、

この言葉を絵にしてくれる人はどんな人だろうと想像することはあまりありません。

ただ、さっき自分が引いた言葉に少し影響されて広がったその時の自分の世界を言葉にする人がほとんどです。

それなのに、結果的には誰かと誰かが言葉と絵でつながる、それがくじドロです。

人と人が物理的に向き合って生み出すのでないコミュニケーションが

くじドロのコミュニケーションといっても良いでしょう。

そこには閉じた現代社会を緩やかに開く可能性があるように感じます。



トマトインザスカイ



イケメン男子



窓の外の風景

2023年 8月 乾久子



ポチャン

How to play Kujibiki Drawing

絵を描くことが好きなあなたはもちろん、ちょっと苦手なあなたも、まずは勇気を出してくじを引いてみて！
ルールはとっても簡単。いっしょにくじドロをやってみよう♪



1 くじを引きます。
どんなことばが出てくるかな？



2 くじに書かれたことばを絵にします。



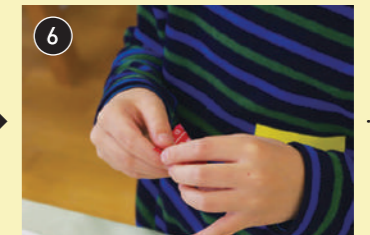
3 描けたら、くじのことばのテプラシールを作ります。



4 テプラシールを作品に貼り、
展示します。



5 次のくじの言葉を考えます。



6 くじを三角に折り、くじの箱に残します。

くじドロアーカイブ Project

くじドロアーカイブとは？

くじびきドロイングのこれまでの作品すべてをブック型の箱に収めたものです。箱は本の形の引き出し式になっており、開けると、これまでのくじドロで生まれた作品の**実物**が入っています。『本』は、ワークショップごとに作られており、通し番号が振られ、ワークショップ名、開催地、実施日がわかるので、ご自分が参加したワークショップの『箱』を開ければ、作品に再会することができます。現在**180「冊」**のアーカイブブックができています。





interview くじドロの未来

2023年で15周年を迎えるくじドロには、さまざまな場所でさまざまな人が関わっていただきました。くじドロを育てた人、くじドロと社会を繋いだ人、くじドロの世界を広げた人、今のくじドロに出会ってくれた人……。いくつかの視点から“くじドロの未来”を語っていただきました。



火星での3292年最新トレンド家電



子どもたちの好奇心と想像力をさらに育てていく

授業開始のチャイムが鳴り、くじびきドロイングの作品を見ながら、子どもたちのテンションが上がっていくのが分かりました。一通りの説明を終えた後、子どもたちが順番にくじを引いて、自分のくじの言葉を見たときに、笑い声を上げる子、困った顔になる子、様々な反応を見せながら、色鉛筆を取って子どもたちは机に座って白紙と向かい合いました。しばらく待つと最初の一人がドロイングを終え、タイトルテープを作ってもらうために、スタッフに見せに

きました。その子どもが次の作品の新しいくじを引くと同時に、他の子どもたちもスタッフの元に次々と描いた作品をもってきて、行列をつくり始めました。他の友達がどのような絵をかいて、何の言葉を残すのか、子どもたちの好奇心が教室内で一気に駆け巡りました。子どもたちが好奇心に駆られて、これだけ勢いよく次々にドロイングする姿を見たのは、恐らく初めてのような気がします。一度火が付くとあっという間に時間が過ぎて行き、終わりのチャイムがな

るまで、その勢いは止まることなく、次々に作品が生まれていきました。くじびきドロイングの仕掛けは単純ですが、その単純さが子どもたちには丁度よく、好奇心を刺激して創作に向かわせるのだと思います。中之条ビエンナーレ2023では、展示会場が子どもたちのくじびきドロイングで埋め尽くされ、また、あの日の特別授業の話で盛り上がると思います。この取り組みが多くの子どもたちの好奇心と想像力をさらに育てていくことを楽しみにしています。



山重 徹夫
1975年広島県生まれ。多摩美術大学卒業。2006年より地域独自の視点から芸術文化を発信することを目的に、中之条ビエンナーレを立ち上げ、総合ディレクターを務める。その後、tsumujiをプロデュースし、地域特性を活かした商品デザインやイベント企画などを展開。現在は総合的な地域ブランディングや国際芸術交流をはじめとするアートプロジェクトなど、日本各地で地域文化振興事業を行っている。

くじドロの旅はつづく

出会いは2014年、アートセンターで働き始めたばかりの頃、当時の副館長の青木明子さんがくじドロを応援していて、私はその後ろで乾さんと青木さんが話すのを置いて行かれまいとして聞いていました。そのうち、くじドロはいろいろな場所で開催されるようになり、関わる人々が変化を与え、乾さんは変化とともにしなやかに常にその未来を考え続けていました。会うたびに必ず、次は誰とやるのか、どんな場所か、どんなことが生まれ描かれたのかなどを聞かせ

てくださいました。そのたびに私もくじドロとはなにかを考え続けてきました。私からはじめてのオファーは多文化共生とアートがテーマの「ゆるるアイデンティティ」(2019年)内での開催です。ことば(母語)の違いは人々の間にボーダーを作ることがありますが、一方で私たちは絵によってそのボーダーを超えることもあります。くじドロでは、くじで知らないことばが出たら、その場に居合わせた人と意味を考えて絵にすることができず。そうして描かれた絵は

観る人が自由に楽しめます。このような場を生み出すくじドロの扉を多言語の世界へ開きたいとワクワクした気持ちでした。くじドロで生み出される絵とことばは、描(書)いた人そのもの、参加すれば誰かとつながっていくことは社会そのものであると捉えています。くじドロの魅力は誰もが参加できること。これからくじドロは新しい場所で新しい仲間と出会い、旅は続いています。



澤柳 美千子
2014年から浜松市鴨江アートセンター職員。アートワークショップの制作やアーティスト・イン・レジデンスの運営等を担当している。2023年までのあいだ、鴨江アートセンターでのくじびきドロイングワークショップは9回開催。「くじドロアーカイブ展 ゆるいくじびきドロイング」(2022年)では玄関ロビーにこれまでの全作品が勢ぞろいし、いつかの日の自分の絵と言葉の行方を探して楽しむ人の姿もあった。



国もことばも超えて、ひとりの面白がっている人間として

くじドロには「いつものふつう」を面白く楽しく崩してくれる魔法がある気がします。だから、いろいろな国の人といろいろな言語でやることはとっても相性がいいのだと思います。その上、言葉ではなく、絵で表現するので、日本語力とは関係なく、発想やアートセンスが光ります。フィリピンのグループのクリスマス会、いろいろな国の人が集まるグローバルフェア、日本語教室など、いろいろな人が集まる場所で行いましたが、くじドロは外国

人、日本人という枠組みを超えて、一人の面白がっている人間が立ち現れてきます。日本語がまだあまり上手ではない人でも、とてもおもしろいステキな絵を描いたりしてはっさせられます。この人、どういう人なんだろう?と、その人の描いた絵を見て、その人をもっと知りたくなりました。くじドロは人と人との出会いを多面的にしてくれます。日本語ではない言葉でくじをつくってポストに入れたとき、次にそのくじを引いた人

はどうするのでしょうか。面白がってその言葉がなんの言葉か、どんな意味か探すのだと思います。そして、その言葉を書いた人に思いをはせる。そうやっていろいろな人と人がつながっていく。くじドロの味わい方はいろいろありますね。



松岡 真理恵
公益財団法人浜松国際交流協会職員。多文化社会コーディネーターとして、地域の多文化共生社会づくりに長年関わる。多文化共生は、「日本人の」(かっこ、枠組み)を変える・取り払うことにつながり、一人ひとりが生きやすくなることだと思っている。



くじドロ、未来へ

くじドロは未来からやってきた。ある日、乾さんから届いた郵便物。そこには「くじびきドロイング」の文字があったと思う。東日本大震災発災後数日間の新聞を鉛筆で塗りつぶした作品が私と乾さん作品との最初の出会いで、そのシビアな作品と結びつかない楽しい資料名に戸惑った。震災後の混乱同様に散らかる机の上にはしばらくその包みは置かれたままになる。復興支援関係の資料が山積みになっていく中、多くの資料は目を通す間もなく廃棄されることになるのだが、くじ

ドロの包みだけは捨てられなかった。包みが開封されたのは数ヶ月、いや1、2年してからだったろうか。いわき市の小学校で言葉をテーマにしたワークショップを開催することになった。くじドロの出番である。これを皮切りにくじドロは復興支援や福島で起こったことを伝える有力なツールとして回を重ねた。あの日届いた郵便は復興に向かう福島の未来から届いたものだったのだ。くじドロは未来である。くじを引く行為は無数の未来から一つの未

来を選ぶこと、未来を偶然に託す勇気を持つこと。人生は偶然の集積。ほんの数分後に日常が変わるのを東日本大震災によって私たちは悲劇的なかたちで体験した。くじを引くかのように分かれていく運命を目の当たりにした。そしてドロイングは未来という曖昧で個人的なくじのテキストからイメージを想像、創造し不確かな未来に形を与える。それは、この世界を生きていくための柔らかなレッスンとなるだろう。



川延 安直
神奈川県生まれ。筑波大学芸術学研究科修了。岡山県立美術館を経て、福島県立博物館学芸員。東日本大震災後は文化芸術による復興支援事業に取り組む。2022年定年退職。2023年7月より一般社団法人会津地域文化芸術フォーラム社員。



くじびきドロイド PART2

これまでとこれから

くじドロは
2023年で15周年を
迎えます!

くじドロ
ジャーナルvol.11に
繋げることが
できるよ



2021.06
水無月のヒロバ
くじドロ編
東静岡アート&スポーツ
ヒロバ(静岡)

2021.10
かけがえある茶エンター
2020-41
真北学園(静岡)

くじドロがある
しを引く前に
ものごとく緊張する

2021.11
縄文DNA展
三浦寺(富士宮)

くじドロがある
しはく頭の中をへドロ

2022.03
下山中学校
豊田市(愛知)

2022.06
第1回 認知症本人と
家族の会・大阪支部のつどい
親陽会館(大阪)

くじドロがある
自分の子どもの作品の
写真を撮るお母さん

くじドロがある
久しぶりに
絵を描くなあ

2022.07
第2回 認知症本人
家族の会・大阪支部のつどい
親陽会館(大阪)

くじドロがある
何枚もとんとん描く小学生は
出来上がった自分の作品への
関心度はすごくあるか、
全然ないかの両極端

2022.09
福祉まつり
くじびきドロイド
浜松市入野協働センター(浜松)

2022.03
春のおでかけ
くじびきドロイド
磯部山血田公民館(徳島県徳島市)

2022.03
くじドロカーニバル
ゆるいゆるいドロイド
豊江アートセンター
(茨城)

くじドロがある
テプラテープが
出てくるところをじっと見る子

2023.06
第9回 認知症本人と家族の会
くじドロイド
五中(徳島)

2023.06
中之条とエンター
エデュケーションプログラム
中之条市立総合小学校(群馬)

くじドロがある
絵を描き上げた達成感で(?)
くじのことは書くのを
忘れそうになる

2022.10
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2022.11
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.08
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.07
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.05
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.08
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.08
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.08
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.07
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.07
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.05
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.08
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.08
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.08
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.08
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.08
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.07
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.07
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.05
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

2023.06
くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
旅はまだ
続<!

いろいろな
作品があるね

くじドロがある
好き嫌いのお父さんが
子どもより熱中する

くじドロがある
ここで作り
た作品に
時間をかける

くじドロがある
くじドロがある
くじドロがある

くじドロがある
くじドロがある
くじドロがある

くじドロがある
くじドロがある
くじドロがある

くじドロがある
くじドロがある
くじドロがある

くじドロがある
くじドロがある
くじドロがある

くじドロがある
くじドロがある
くじドロがある

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ
くじドロ
くじドロ

くじドロ

どうぶつえん

くじドロのお題で「動物」を集めました!



乾久子 (いぬいひさこ)

美術家として、国内外での個展グループ展に多数参加し、日々の制作を続けている。2008年にくじびきドロイングを発案。自分の表現とワークショップは同じ根の中で育ててきたが、15年を超えるくじドロの継続と広がり、個人の意思を超える。くじドロが愛され続ける根拠は参加者一人一人の中にあり、そこにくじドロの可能性を感じている。1958年生まれ 浜松市在住



チームくじドロ / 誰もがデジタルコミュニケーションに否応なく巻き込まれていくいま、同じように匿名性が高いけれど徹頭徹尾アナログなくじドロの深い可能性に心つかまれてしまった人々の集い。様々な属性をもつ人が、様々な角度からくじドロを育てたいと思っている。

くじドロジャーナル vol.02

2023年9月1日発行

テキスト / 川延安直 澤柳美千子
 松岡真理恵 山重徹夫 (50音順) チームくじドロ 乾久子
 デザイン / 安達彩夏 (design hotori)
 Web デザイン / 鈴木千裕
 撮影 / 白玉亮次 山重徹夫 乾久子 ほか
 くじドロジャーナル編集部 / 安達彩夏 乾久子 鈴木理恵
 タイシヒロシ テツロー 名倉のぞみ 山本江里子 (50音順)
 発行 / スタジオNANI
 〒432-8068 浜松市西区大平台1-23-9

お問合せ

ホームページ「くじびきドロイングのすべて」

<http://kujidoro.net>

お問い合わせ hisakoinui@mac.com



Webサイト



X (旧Twitter)



Instagram